

風力発電工作

環境学習サークルみえは、牛乳パックや厚紙を使って風車をつくり、そこにミニ発電機とLEDを取り付け、風力発電機を作る工作教室を行っています。



風車が回るとLEDが点灯します。回る速さに応じて、LEDの明るさも変わることから、運動から電気、電気から光への変換を体験することができます。

最近では、参加した子どもたちが、夏休みの自由研究にすることも多く、いつも定員を超える応募があります。代表の出口さんは、「ただ体験したことをまとめるだけで終わってほしくない。」といます。

「体験学習は単なる自由研究へのキッカケづくり。子どもたち自身が自分でテーマを設定して、実験・観察し、その結論を出すことが大事なのです。」



風力発電工作教室

運動エネルギー

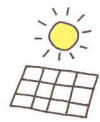
電気エネルギー

光エネルギー

学校出前講座



わくわく省エネルギー教室



エネルギーのありがたさ、大切さ

環境学習サークルみえの活動は、これまで三重県内外の小・中学校での授業・環境イベント、三重県環境学習情報センター、こどもエコクラブ、公民館行事等、幅広く受け入れられてきました。特に学校への出前講座は好評で「サークルみえの参加・体験型プログラムは、とても楽しくてよく理解できる」とアンケートの評価に記されています。

出前講座(授業)の様子 ▶ 1講座分 参加型学習(2時間) 省エネルギー教室



電気製品、
何があるかな？

5から6班に分かれ、家庭で使用している電気製品を発表しあうワークショップ。

ラジカセやテレビが動くかな？ 発電の大変さを体験する自転車発電体験。

白熱電球、蛍光灯電球、LED電球を点灯させる、手回し発電体験。

プロペラファンや電子オルゴール、ソーラーカー模型がホントに動くの？ 小水力発電実験も。

まとめは、環境クイズと体験した感想を話し合うグループワークショップ。



グループごとに
発表する



人力自転車発電
イルミネーション点いた！



いろいろな実験器具を
触ってみる



手回し発電機の
説明